

2022年5月10日

和球会通信-号外-『全国大会出場報告』

和球会会長 南 良 和
(和歌山大学硬式野球部 OB・OG 会長)

和球会の皆様、我が和歌山大学硬式野球部がまたもやってくれました！

昨年の第70回記念大会に続き、2年連続3度目の全国大会出場です。最終節を待たずに優勝が決まりましたので、全出場27校中で一番乗りの決定です。おめでとうございます。振り返れば、今シーズンは、和歌山大学にとっては、試合開始時間(30分早まった)や球場問題(紀三井寺開催がなかった)、コロナ感染対策など、今までにはない課題を抱えたシーズンでもありました(詳細はOB会等で説明)。



《横断幕—誰かの為に—》

このように、リーグ戦において相手校との対戦以外の困難を乗り越えての優勝それも全チームから勝ち点を挙げる10勝2敗での初の完全優勝でした(別添資料参照)。また、リーグ戦においても、1点差試合が5試合(内、敗戦2)、逆転勝利5試合(内、逆転サヨナラ勝2)と接戦を粘り強く耐え抜いての勝利が大変多かったシーズンでした。完全優勝できた要因を数字的にみますと(データは近畿学生野球連盟ツイッターによる)、先ず、防御率がダントツの2.05(他は、3点台2校、4点台2校、6点台1校)、打撃では、0.253の1位のアベレージ、2位0.250、3位0.230台2校。安打数が3位ですが、四球63、犠打26と他校を大きく離してダントツでした。その他、金谷主将の出塁率5割、柏田1番打者の得点14もダントツでした。守りでは、松田捕手の盗塁阻止率0.556も1位でした。このように、少ない安打で、得点に繋げる和太野球の真骨頂(ノーサイン野球)が随所に見られたシーズンでした。思い起こせば、過去2度の全国大会の1回戦の1回の攻撃では、2度ともノーヒットでの得点でした。今シーズンの戦い方はさらに磨きがかかっているように感じました。「山椒は小粒でピリリと辛い！」長打を打てる選手が少ないけれど、相手のスキをつく走塁、ゴロを転がし次の塁を貪欲に狙う、守りでは失点を最小限でしのぎ、次のチャンスに備える。そんな、和歌山大学らしい試合展開が東京ドームや神宮球場でも見られると確信し、今から楽しみにしている私です。

さて、第71回全日本大学野球選手権大会は、6月6日開会式後の第4試合 16:30～東京ドーム球場で、関西大学野球連合の優勝校との対戦が決まっています。さらに勝利すると、東都大学リーグのチャンピオン、亜細亜大学との対戦が8日 11:30～(東京ドーム球場：いずれも3塁側)となっています。前回は2回戦進出、前々回はベスト8進出でしたが、今回は、私の評価では「山椒は小粒でピリリと辛い！」粘り強く相手に食らいつき引き離す戦いで、2回の大会に引けを取らぬ好ゲームを予想しています。皆様、是非とも盛大・大・なる、応援をお願いします。ご都合がおつきの方は東京ドーム及び神宮球場の応援席におこしくごさいませ(前々回同様吹奏楽団の応援も予定しています)。しかし、コロナ感染防止のため、入場及び応援制限も予測されますので、HPやマスコミ報道をご覧くださいませ。

また、観戦チケットについては、チケットぴあや当日販売を予定しているとの情報を現在入手していますが、手配の難しい方については、南まで連絡ください。OB・OG様につきましては、私の方で多少お世話出来るかと考えています(出来ない場合もございますので、ご理解ください)。



《リーグ優勝の表彰式》 5/2



《全員でのお迎え》

最後になりましたが、誠に恐縮ですが、全国大会出場応援支援金を次の口座(振込用紙同封)にお振り込みいただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。なお、コロナ禍がまだまだおさまっていない状況です。ご健康には充分ご留意くださいませ。

第71回全日本大学野球選手権大会「和歌山大学硬式野球部出場記念寄付金」の振込先(同封の振込用紙による。*年会費の振込先ではありません)

和歌山大学硬式野球部OB会 ゆうちょ銀行
00970-8-88613

ATMやインターネットで
ご寄付頂ける方

店番: 099

種目: 当座

店名: 0九九

口座番号: 0088613

諸々連絡先: 南の携帯 090-2287-0170

Eメール m.yoshikazu0415@gmail.com

*追伸: 本年度の年会費未納の方は、下記口座に至急お振り込みください。

ゆうちょ銀行 00950-5-237297 (和球会会計鈴木が担当)



《金谷主将 セーフティバンド》



《島投手 リーグ戦3勝》



《柏田外野手 得点王》

○第71回全日本大学野球選手権大会の予定日程

初戦: 6月6日(月)16:30 ~ 東京ドーム 対戦相手: 関西大学野球連盟

2回戦: 6月8日(水)11:30 ~ 東京ドーム 対戦相手: 亜細亜大学(東都リーグ)

○臨時和球会懇談会の開催について

次の日程等で開催しますので、ご参集をお願いいたします。全国大会出場に向けて、以下の内容を中心にご意見をお伺いし協議したいと思います。

- ①「選手激励」(コロナ禍対策のため、最小規模・時間で)
- ②「応援や寄附金等大会出場に関する諸課題の協議」
- ③「サイン伝達疑惑問題」に関する連盟等との一連の対応経緯の説明
- ④その他

・日時 5月15日(日)15時~17時

・場所 グリーンプラネットハウス(ひまわり食堂) 1階(食堂)
和歌山市中 649-2 (和歌山大学手前右折) 073-499-5981

2022年近畿学生野球連盟I部春季リーグ戦戦績 第5節中間成績(奈良学園大-阪南大3回戦は5/12実施予定)

	和歌山大	奈良学大	大公立大	阪南大	大観大	神戸大	勝	負	分	勝点	勝率	順位
和歌山大		○(2-1) ●(3-4) ○(7-3)	○(3-2) ●(2-3) ○(5-1)	○(5-4) ○(7-0) 8回コールド	○(4-1) ○(6-3)	○(3-1) ○(12-0) 5回コールド	10	2	0	5	0.833	1 完全 優勝
奈良学大	●(1-2) ○(4-3) ●(3-7)		○(2-2) タイブレーク(4-0) ●(7-10) ●(3-3) タイブレーク(2-3)	●(2-7) ○(3-1)	○(2-0) ○(10-1) 7回コールド	○(1-1) タイブレーク(4-2) ○(9-7)	7	5	0	2		
大公立大	●(2-3) ○(3-2) ●(1-5)	●(2-2) タイブレーク(0-4) ○(10-7) ○(3-3) タイブレーク(3-2)		●(2-3) ○(7-0) 7回コールド ●(2-3)	●(0-6) ●(1-3)	○(8-1) 7回コールド ●(10-10) タイブレーク(0-5) ○(7-6)	6	8	0	2	0.429	
阪南大	●(4-5) ●(0-7) 8回コールド	○(7-2) ●(1-3)	○(3-2) ●(0-7) 7回コールド ○(2-0)		●(1-7) ○(11-1) 7回コールド ●(5-6)	●(3-4) ○(4-0) ○(3-0)	6	7	0	2		
大観大	●(1-4) ●(3-6)	●(0-2) ●(1-10) 7回コールド	○(6-0) ○(3-1)	○(7-1) ●(1-11) 7回コールド ○(6-5)		○(5-2) ○(9-2) 7回コールド	6	5	0	3	0.545	
神戸大	●(1-3) ●(0-12) 5回コールド	●(1-1) タイブレーク(2-4) ●(7-9)	●(1-8) 7回コールド ○(10-10) タイブレーク(5-0) ●(6-7)	○(4-3) ●(0-4) ●(0-3)	●(2-5) ●(2-9) 7回コールド		2	10	0	0	0.167	6

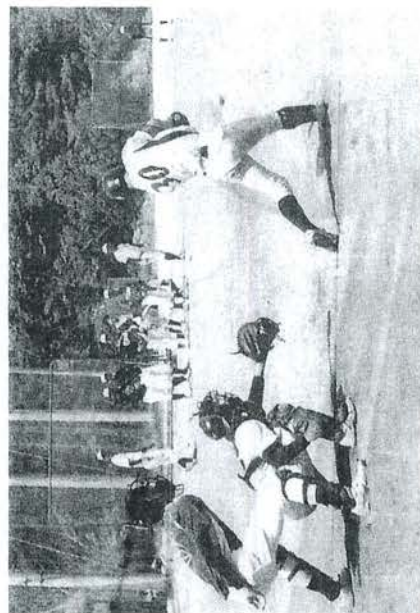
V2目指し「意識統一」

近畿学生野球春季リーグで、和歌山大硬式野球部が2年連続の優勝を目指して戦っている。レギュラーメンバーが多く入れ替わり、新型コロナウイルスの影響で、全体練習もままならなかった。そんな中、ようやく実施できた3月中旬の沖縄キャンプでは他大学との練習試合に全て勝利。チームは勢いに乗り、リーグでは21日現在、首位を走っている。

【熊本県民】

和歌山硬式野球部 首位快走

近畿学生野球春季リーグ	和歌山大	奈良学大	大公立大	阪南大	大観大	神戸大
戦(1部)	勝	負	勝	負	勝	負
	3	2	2	2	2	2
	2	3	2	2	2	2
	1	1	1	1	1	1
	0	0	0	0	0	0
	※21日現在					



分散練習も連絡密に

新型コロナウイルスの影響で全員の練習ができず、人数を分けての練習が続いた。そんな中、奈良学大の選手が4年岡山・創志学園高が心を配ったのはチームの「意識統一」が鍵だった。

一丁だった練習会を、今年も優勝を目指す。月、県内に初適用された「まん延防止等重点措置」により、リーグ開幕の1カ月前まで練習自体が禁止された。できないなら、選手たちはチーム内でコミュニケーションを密に取っていた。

「今年も優勝を目指す。月、県内に初適用された「まん延防止等重点措置」により、リーグ開幕の1カ月前まで練習自体が禁止された。できないなら、選手たちはチーム内でコミュニケーションを密に取っていた。」

平和の喜びと感謝を

沖縄キャンプで重み感じ

野球部の沖縄キャンプは今年で8回目となる。暖かいうちで野球をする「ことだけ」が目的ではない。沖縄で野球をする重みを感ずる。キャンプ時、選手たちは連日、選手たちには、平和の喜びと感謝を伝える。和歌山の選手たちは、平和の喜びと感謝を伝える。和歌山の選手たちは、平和の喜びと感謝を伝える。

4/22(金) 毎日(和歌山版)

4.27(水)スポニチ

優勝 和歌山大学 全国一番乗り



近畿学生野球 第4節 第3回戦
3回戦2試合が行われ、奈良学園大が大阪公立大に敗れて2位以下5校の勝ち点3以下が確定したため、最終

春季リーグ第4節2回戦、大阪観光大との対戦で、ハイタッチをして喜ぶ和歌山大学の選手たち
＝大阪市内で25日、和歌山大学硬式野球部提供



和歌山2年連続V

近畿学生野球春季リーグ

開催中の近畿学生野球春季リーグで26日、首位を走っていた和歌山大学硬式野球部の2年連続の優勝が決まった。この日、試合がなかったが、2位の奈良学園大が敗れた。和歌山大は6月、東京・神宮球場などで開かれる第71回全日本大学野球選手権大会に出場する。
金谷温宣主将(4年)は「試合がなかったのは、試合がなかったのが実感はあるまいが、と次を見据えていた。」
【橋本峻汰】

◇近畿学生野球・春季リーグ戦◇

順位	チーム	試合	勝利	敗戦	勝点	勝率
①	和歌山大学	10	8	2	4	.800
②	奈良学園大	10	6	4	2	.600
③	大阪公立大	12	6	6	2	.500
④	大阪観光大	11	5	6	1	.455
⑤	大阪経済大	9	4	5	2	.444
⑥	神戸大	10	2	8	0	.200

※26日現在。白抜き数字は順位確定

大原監督を胸上げる和歌山大ナイン

神宮ほかへの出場権を手にした。
この日午後からの練習前に、和歌山大ナインは吉報に接した。金谷温宣主将は「春連覇を達成できるのはウチしかない」と話していた。素直にうれしかった。喜びをかみしめた。
全日本大学野球選手権(6月6日から7日間、奈良学園大敗れ最終節残り確定)

昨年の選手権2回戦で優勝した慶大に2-4と善戦したチームからスタメン6人が卒業したが、金谷を中心にチームは結束。1月中旬から約2カ月、コロナ下で全体練習ができてくても、LINEグループで個々の打撃フォーム映像を共有するなど連携を深めた。阪

南大1回戦では1点を追う9回2死から逆転サヨナラ勝ち。主将は「しぶとさは今年の方があつと胸を張る。最終節、初の完全優勝を達成し、東京へと乗り込む。」
(北野 将市)

4/27(木) 朝日(系)紙面

▼近畿学生野球は和歌山大が2年ぶり4度目の優勝。2位奈良学園大が26日、大阪公立大に敗れ、和歌山大の勝ち点4を上回る可能性がなくなったため。和歌山大は6月6日に開幕する全日本大学選手権に2年連続で出場する。

現在作成中 全国大会掲示用 横断幕

チームの勝利に勝るものはない!

和歌山大学硬式野球部

第71回全日本大学野球選手権大会出場記念 贈 和球会